

(注) 本報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

ガボン共和国月報(2024年8月)

2024年8月号
在ガボン日本国大使館

1. 内政・外交

- 17日のガボン独立記念日に際し、16日夜、オリギ・ンゲマ暫定大統領は国民向けビデオメッセージを発出した。昨年8月30日の政変は、前政権の悪弊を是正し、過去の栄光を取り戻すための蜂起であり、法の支配に基づく真の民主国家として再建する意思を強調した(17日付ガボン官報)。
- 昨年政変の起こった30日は「解放の日」として新たな祝日に設定されており、これに際し29日、オリギ・ンゲマ暫定大統領は国民向け演説を行った。本演説において、解放とは単なる政治的解放を意味するにとどまらず、言論の自由、イニシアティブの自由、更には新たな繁栄・羨望の対象となりガボンの明るい将来を夢見る自由を意味すると述べた(30日付ガボン官報)。
- 31日、オリギ・ンゲマ暫定大統領は、ンドン・シマ首相及びミュリエル・ミンクエ国家機関再編大臣より新憲法草案を受領した(31日付ガボン官報)。

2. 経済

- 新たなガボン国営航空会社 Fly Gabon は、29日にオリギ・ンゲマ暫定大統領による創業式典を行い、31日、第1便としてリーブルビル発、ポール・ジャンティ行きのフライトが運航された(31日付UN)。

出典:ガボン官報、ユニオン(UN)

(了)